

教科	国語	科目	古典 A	単位数	3
学年	2年	類型	情報ビジネス科 A 類型		
教科書 (出版社)	古典 A (三省堂)				
副教材 (出版社)					
授業の概要	1 古文、漢文の朗読や暗唱をしたり、話のおもしろさを味わったりする。 2 古文、漢文や古典に関連する文章を読んで、現代を生きる我々と古典との関わりについて話し合ったり、意見をまとめたりする。				
授業の目標	古文、漢文を読むことによって古典に触れる楽しさを味わい、我が国の伝統と文化に対する理解を深め、生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。				
年間 学習 計画	学習内容 (単元・項目)		学習目標		
	1 学 期	1 インタロダクション ・ 恵心僧都の母	<ul style="list-style-type: none"> ・ 古文に描かれた人々のものの見方や感じ方に関心を持つ。 ・ 歴史的仮名遣いなどに注意しながら音読する。 ・ 漢文訓読の決まりについて理解し、それらに注意して音読する。 ・ 自分の生活に関わりの深い故事成語についてまとめる。 ・ 話の展開に沿って、登場人物の心情を読み取る。 ・ 説話の世界観や、登場する人物の特異性について理解する。 ・ 故事成語に興味を持ち、実際に使ったり、調べたりする。 		
		2 インタロダクション ・ 朝三暮四			
		3 宇治拾遺物語 ・ 百鬼夜行 ・ 絵仏師の執心			
		4 インタロダクション ・ 杞憂			
		5 漢文のとびら①			
2 学 期	1 宇治拾遺物語 ・ 袴垂と保昌 ・ 後の千金	<ul style="list-style-type: none"> ・ 話の展開を順を追って理解し、理解したことを説明したり、それについて話し合ったりする。 ・ 孔子の考えに興味を持ち、現在に照らし合わせて考える。 ・ 老子の考えを示す場面や比喻を正確に読み取り、その思想を追究する。 ・ 説話の持つ教訓の意味について考える。 ・ 登場人物の心情の変化を順を追って理解し、そのおもしろさを説明する。 ・ 古典を読み比べ、その違いやおもしろさについて意見をまとめる。 ・ 描かれた情景、作者の心情をイメージしながら音読し、そのリズムのよさを味わう。 			
	2 論語 ・ 孔子の人となり 他				
	3 老子 ・ 大道廢れて、仁義あり 他				
	4 今昔物語集 ・ 姥母捨山 ・ 武士の祭り見物				
	5 古文のとびら①				
	6 漢詩 ・ 絶句				
3 学 期	1 十訓抄 ・ 行成と実方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登場人物の様子や態度から、その性格や心情をとらえる。 ・ 文章表現の特徴を理解し、一部を現代語に直す。 ・ 登場人物の立場や関係を理解し、場面状況と登場人物の心情を自分の言葉で説明する。 ・ 描かれた情景、作者の心情をイメージしながら音読し、そのリズムのよさを味わう。 			
	2 三国志 ・ 三たび往きて、乃ち見る				
	3 漢詩 ・ 律詩				
観点別 評価	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
	古典を読む楽しさを味わい、古典に親しむとともに、我が国の伝統と文化に対する関心を深めようとしているか。			まとまりのある古典を読み、古典に表れた思想や感情を捉え、自分の考えを深め、発展させているか。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴などの理解を深め、知識を身に付けているか。
備考	3つの観点に基づき、各学期ごとに100点法で評価し、学年末には各学期の評価を平均し総合的に評価する。				